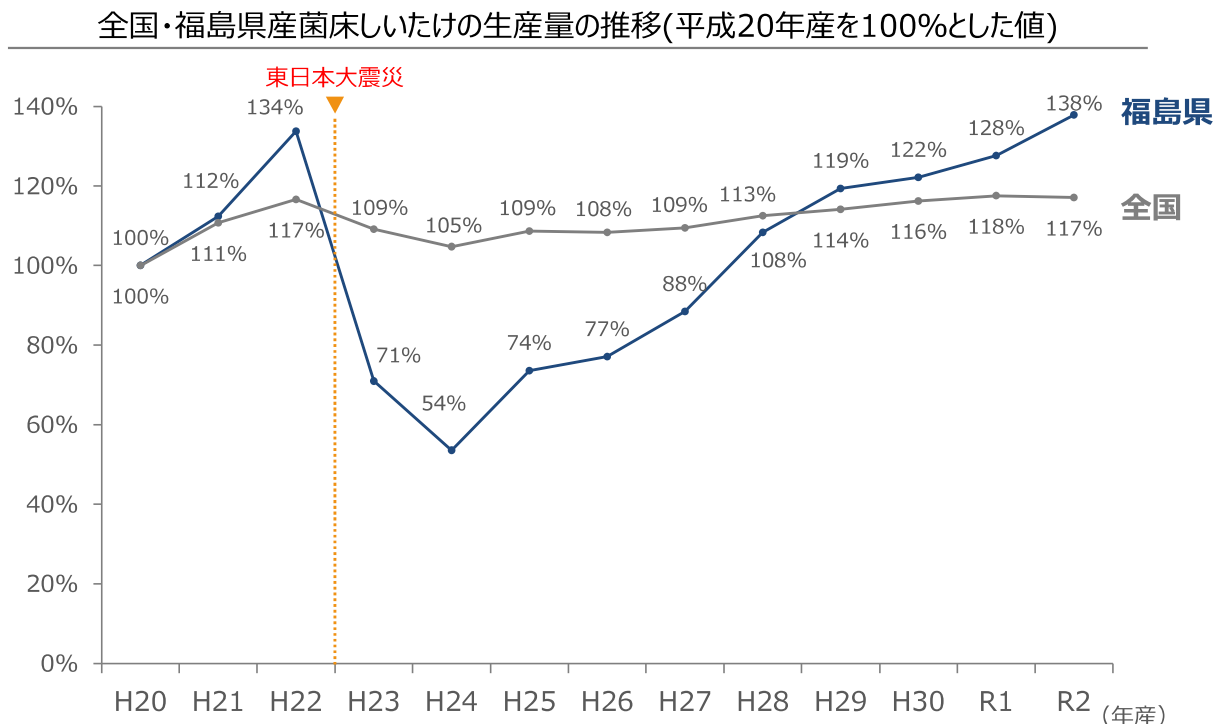


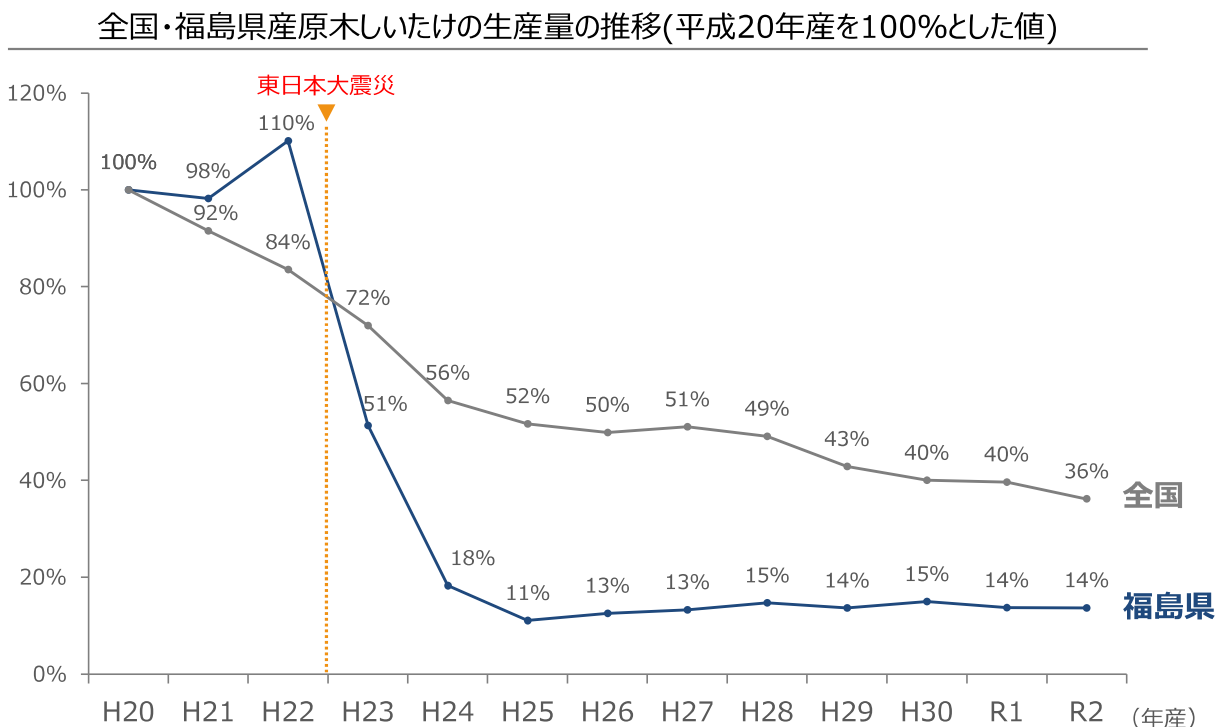
福島県産菌床しいたけの生産量は、震災後に大きく減少したが徐々に回復し、平成28年に震災前の平成20年産の生産量を上回り、増加傾向にある。



データ出所：農林水産省「特用林産物生産統計調査」 ※生産量は生しいたけと乾しいたけの単純合計

489

福島県産原木しいたけの生産量は、震災後に大幅に減少し、現在は平成20年産の14%程度となっている。



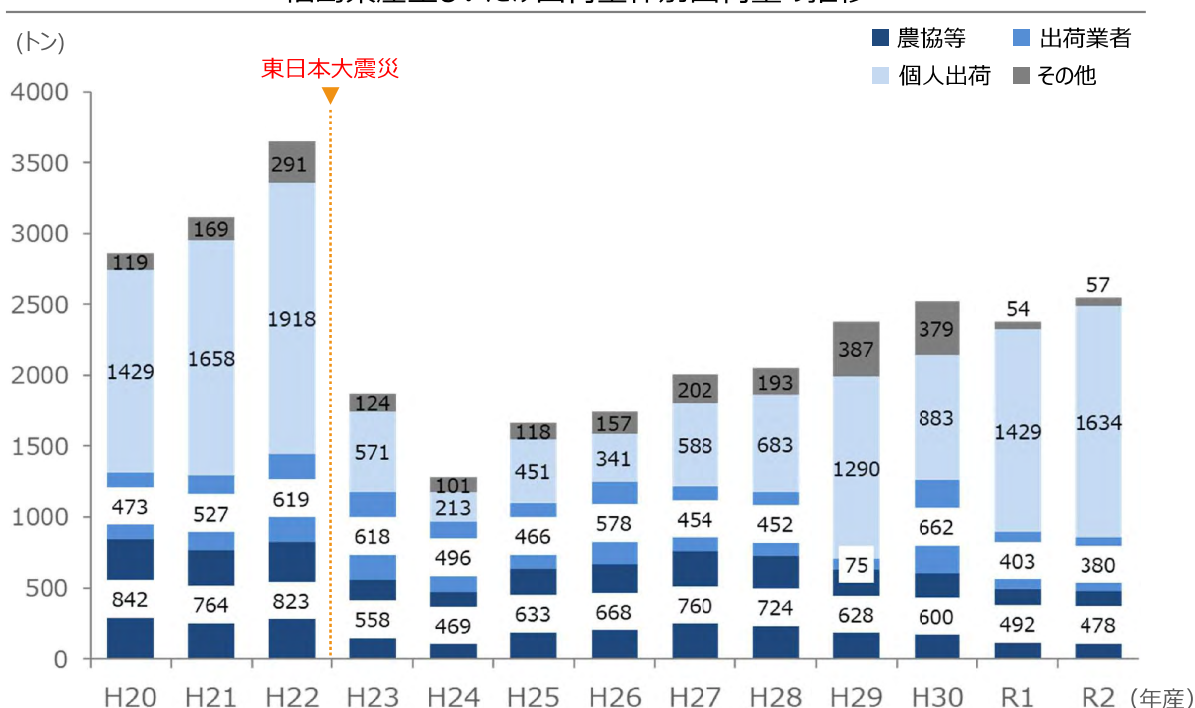
データ出所：農林水産省「特用林産物生産統計調査」 ※生産量は生しいたけと乾しいたけの単純合計

490

福島県産しいたけの出荷主体別出荷量の推移

福島県産しいたけは、震災後、個人での出荷量が特に大きく減少し、平成24年産は平成22年産の約11%の水準であったが、その後再び増加し、令和2年産は平成22年産の約85%となっている。

福島県産しいたけ出荷主体別出荷量の推移



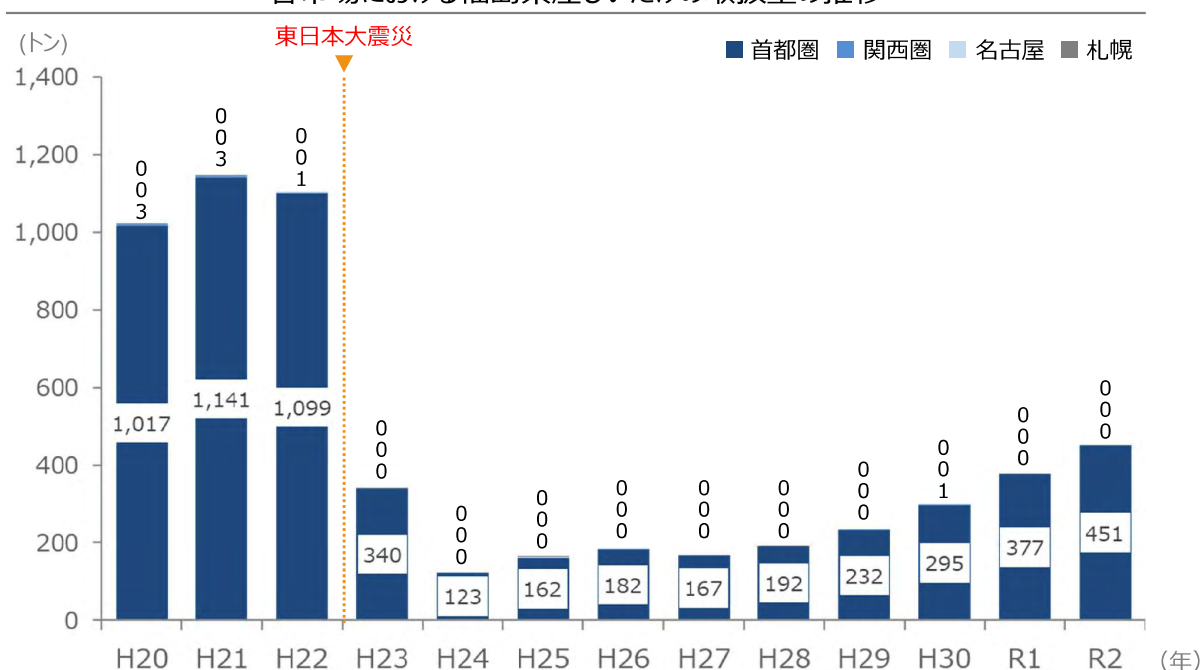
データ出所：農林水産省「特用林産物生産統計調査」

491

各市場における福島県産しいたけの取扱量の推移

主要4地域の市場における福島県産しいたけはほとんどが首都圏で取り扱われているが、震災後に取扱量が大きく減少し、令和2年には平成22年の約41%となっている。

各市場における福島県産しいたけの取扱量の推移



数値ラベルは、下から首都圏、関西圏、名古屋、札幌の取扱量を表す。

データ出所：各卸売市場の提供データ及び農畜産業振興機構「野菜情報総合把握システム」

492

各市場におけるしいたけの産地リレー(令和2年産・首都圏)

東京都中央卸売市場において、福島県産しいたけの市場シェアは、年間を通して、2%から7%程度であった。横浜市中央卸売市場は、4月から12月にかけて福島県産の市場シェアが3位であった。

各市場における産地リレー(令和2年産)

東京都中央卸売市場

各月で市場シェア1位～3位の順に
■ ■ ■ で色付け

	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	合計
福島	2%	3%	4%	4%	5%	6%	7%	7%	5%	4%	4%	4%	323
千葉	14%	17%	15%	21%	22%	20%	20%	24%	23%	18%	18%	18%	1,405
秋田	18%	17%	17%	15%	15%	16%	18%	18%	18%	19%	21%	17%	1,317
岩手	21%	20%	19%	17%	16%	15%	14%	13%	13%	17%	17%	19%	1,293
栃木	14%	13%	15%	15%	16%	17%	15%	11%	14%	16%	16%	13%	1,103
北海道	6%	6%	6%	4%	5%	4%	6%	5%	4%	4%	3%	6%	374
総量	742	662	667	553	520	481	498	473	498	799	811	842	

横浜市中央卸売市場

	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	合計
福島	4%	6%	4%	7%	8%	6%	5%	6%	7%	12%	10%	9%	129
秋田	56%	52%	56%	55%	51%	53%	58%	59%	56%	47%	56%	55%	995
岩手	26%	28%	26%	24%	29%	29%	27%	25%	27%	27%	22%	24%	474
山形	6%	6%	6%	6%	5%	4%	3%	3%	4%	7%	6%	6%	98
中国	2%	3%	2%	2%	2%	2%	1%	1%	2%	1%	1%	1%	31
総量	187	163	159	134	130	128	133	115	119	183	191	188	

データ出所：各卸売市場の提供データ及び農畜産業振興機構「野菜情報総合把握システム」

※福島県及び年間取扱量上位県を表示。
※総量・合計の単位はトン。

各市場におけるしいたけの産地リレー(令和2年産・関西圏)

大阪市中央卸売市場、京都市中央卸売市場のいずれにおいても、年間を通して、福島県産の取扱いは見られなかった。

各市場における産地リレー(令和2年産)

大阪市中央卸売市場

各月で市場シェア1位～3位の順に
■ ■ ■ で色付け

	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	合計
福島	0%	0%	0%	0%	0%	0%	0%	0%	0%	0%	0%	0%	0
岐阜	47%	62%	46%	51%	88%	83%	83%	80%	88%	91%	88%	90%	223
徳島	52%	16%	16%	4%	11%	15%	15%	18%	11%	6%	9%	9%	58
三重	0%	22%	37%	45%	0%	0%	0%	0%	0%	0%	0%	0%	42
和歌山	0%	0%	0%	0%	0%	2%	2%	1%	0%	1%	1%	1%	1
中国	0%	0%	0%	0%	0%	0%	0%	0%	0%	1%	0%	0%	1
総量	50	47	37	38	17	9	14	14	15	18	30	36	

京都市中央卸売市場

	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	合計
福島	0%	0%	0%	0%	0%	0%	0%	0%	0%	0%	0%	0%	0
徳島	34%	31%	33%	31%	32%	32%	30%	33%	31%	30%	32%	36%	571
三重	11%	12%	14%	15%	13%	8%	11%	9%	19%	27%	22%	19%	279
長崎	10%	10%	11%	14%	12%	13%	13%	16%	15%	13%	11%	10%	217
岡山	12%	12%	12%	11%	12%	11%	10%	11%	8%	6%	5%	5%	161
和歌山	8%	8%	8%	7%	10%	12%	12%	10%	9%	8%	7%	8%	154
総量	141	139	149	135	123	119	120	121	137	190	177	213	

データ出所：各卸売市場の提供データ及び農畜産業振興機構「野菜情報総合把握システム」

※福島県及び年間取扱量上位県を表示。
※総量・合計の単位はトン。

名古屋市中央卸売市場、札幌市中央卸売市場のいずれにおいても、年間を通して、福島県産の取扱いが見られなかった。

各市場における産地リレー(令和2年産)

名古屋市中央卸売市場

各月で市場シェア1位～3位の順に
■ ■ ■ で色付け

	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	合計
福島	0%	0%	0%	0%	0%	0%	0%	0%	0%	0%	0%	0%	0
徳島	36%	35%	32%	31%	33%	36%	38%	34%	37%	37%	33%	37%	846
広島	14%	13%	19%	15%	16%	14%	15%	17%	16%	13%	10%	11%	344
岐阜	14%	14%	14%	15%	13%	11%	11%	11%	11%	10%	16%	16%	320
北海道	8%	11%	10%	11%	12%	12%	8%	9%	7%	9%	11%	7%	227
和歌山	5%	6%	5%	7%	8%	8%	7%	9%	7%	7%	6%	6%	159
総量	212	213	219	180	175	175	177	161	172	234	236	272	

札幌市中央卸売市場

	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	合計
福島	0%	0%	0%	0%	0%	0%	0%	0%	0%	0%	0%	0%	0
北海道	99%	99%	99%	99%	100%	100%	100%	100%	100%	100%	100%	100%	603
岐阜	1%	1%	1%	0%	0%	0%	0%	0%	0%	0%	0%	0%	2
大分	0%	0%	0%	0%	0%	0%	0%	0%	0%	0%	0%	0%	0
兵庫	0%	0%	0%	0%	0%	0%	0%	0%	0%	0%	0%	0%	0
徳島	0%	0%	0%	0%	0%	0%	0%	0%	0%	0%	0%	0%	0
総量	57	47	50	56	53	49	47	42	44	54	50	57	

データ出所：各卸売市場の提供データ及び農畜産業振興機構「野菜情報総合把握システム」

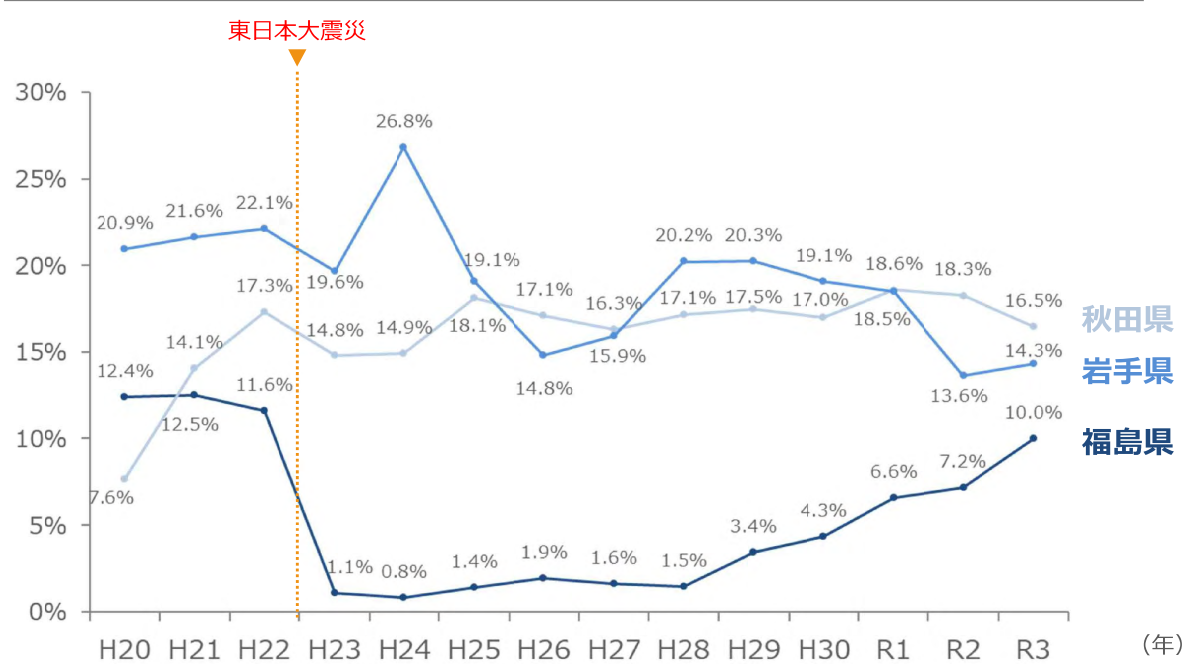
※福島県及び年間取扱量上位県を表示。
※総量・合計の単位はトン。

495

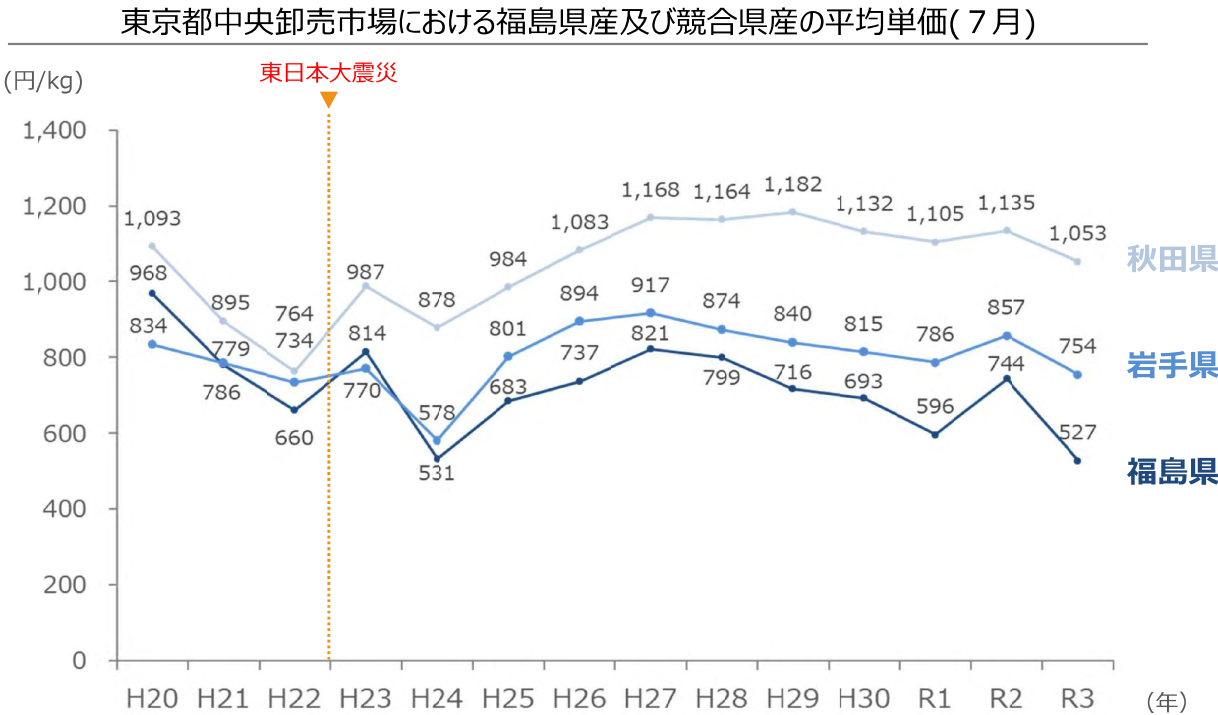
東京都中央卸売市場における福島県産しいたけのシェアの推移

東京都中央卸売市場の7月の福島県産しいたけは、震災後の平成23年にシェアが大きく減少した。以降は少しずつ回復傾向にあり、令和3年は10.0%まで回復した。

東京都中央卸売市場における福島県産及び競合県産のシェア(7月)



東京都中央卸売市場の7月の福島県産しいたけの平均単価は、震災後の平成24年以降、岩手県産、秋田県産を下回っており、令和3年は価格差が広がった。



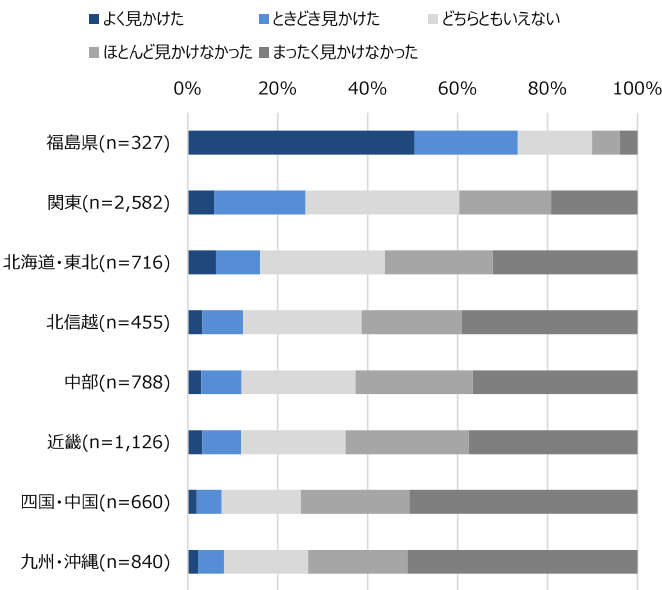
データ出所：東京都中央卸売市場「市場統計情報」

497

福島県産しいたけを見た経験と購買経験（消費者アンケート）

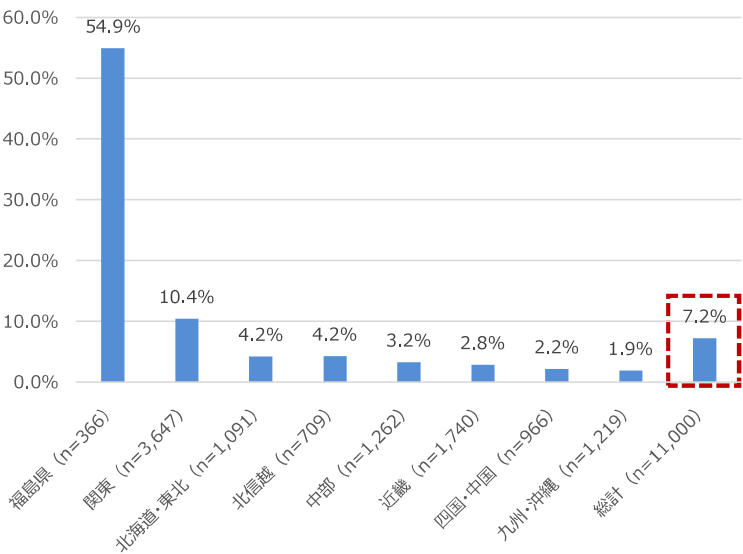
福島県産しいたけをよく見かけた人の割合は、福島県で高く、他の地域では10%に満たない。福島県産しいたけを買ったことがあると認識している人の割合も福島県が最も高く、全国では7.2%であった。

福島県産しいたけを店頭で見たか



※過去1～2年に、店頭で福島県産しいたけを見た記憶を尋ねた。
※nは「分からない」を選択した回答者を除いて算出。

福島県産しいたけの購買経験率



※購買経験率=1度でも購買したことがある人数／回答者数
※記憶に関する質問であるため、産地を認識せず買っていた場合は購買経験なしとなる。

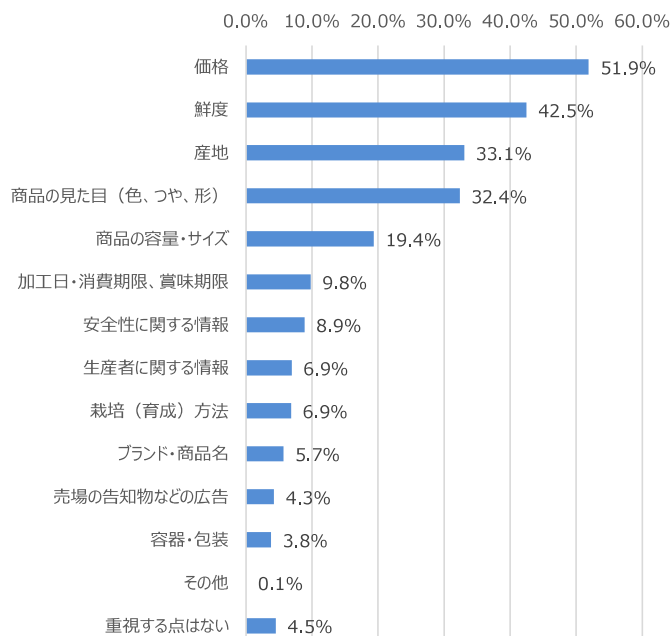
*本頁及び次頁は、令和2年国勢調査における年代別人口比と合わせるため、ウェイトバック集計をしている。

498

しいたけ購買時の重視点と、購買者の評価（消費者アンケート）

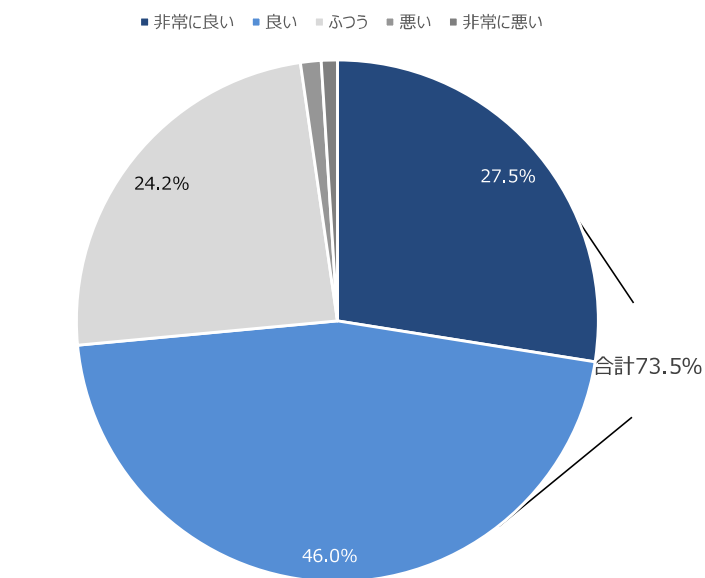
福島県産に限らず、しいたけ購買時の重視点を尋ねたところ、「価格」と「鮮度」が上位にあり、次いで「産地」と「商品の見た目」があがった。福島県産しいたけの購買者に評価を尋ねたところ、「非常に良い」または「良い」と回答した人が73.5%であった。

しいたけ購買時の重視点（n=7,883、複数回答）



※しいたけ購買時の重視点は、福島県産に限らない質問。
※月に1回以上しいたけを購買している回答者のみに尋ねた質問。

福島県産しいたけ購買者の評価（n=796）



※福島県産しいたけを買ったことがある回答者のみに尋ねた質問。
※選択肢には「非常に悪い」という選択肢があったが、本設問では「非常に悪い」を選択した回答者はいなかった。

499

全国・福島県産菌床なめこの生産量の推移

全国的になめこの生産量が減少している中、福島県産なめこの生産量は震災後回復してきていたが、平成30年産以降で全国平均を下回っている。

全国・福島県産菌床なめこの生産量の推移(平成20年産を100%とした値)

